

認定番号：29

サポーター名：公益財団法人リバーフロント研究所

取組実績

全国の流域づくりやグリーンインフラの担い手を支援する相談窓口の運営、機関誌発行、研修会開催等を通じて、流域治水の人材育成に取り組んだ。

①相談窓口の運営（リバフロサポートセンター）

行政職員・市民団体・技術者・研究者など全国の流域づくりの担い手を支援する相談窓口「リバフロサポートセンター」を運営し計51件の支援を行った。

（内訳：多自然川づくり・8、かわまちづくり・19、河川環境管理シート・10、小さな自然再生・9、その他・5）

②機関紙等の発行

令和6年8月に「水辺とまちづくり～賑わい・文化・景観～」を特集テーマにした機関「RIVERFRONT」、及び「はじめての魚の居場所づくり vol.2」を発行し、全国に普及した。

(<https://www.rfc.or.jp/book1.html>)



リバフロサポートセンターによる国内外支援活動
（左：台湾大学視察支援、右：かわまちづくり講演）



RIVERFRONT



「はじめての魚の居場所づくり vol.2」発刊

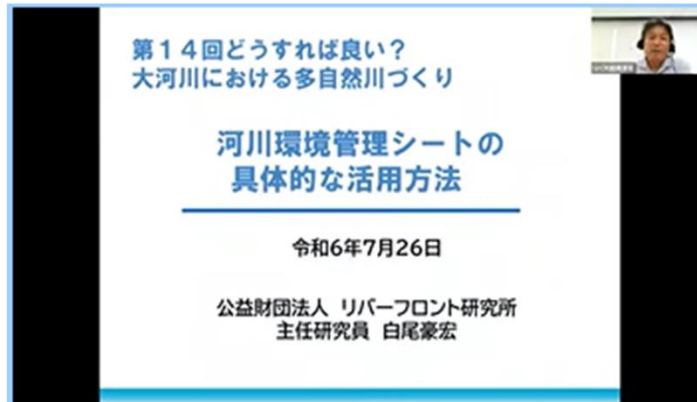
認定番号：29

サポーター名：公益財団法人リバーフロント研究所

取組実績

③流域づくりに資するセミナーの開催

令和6年5月から11月に「大河川における多自然川づくり WEBセミナー」を4回開催し、講演動画はホームページに掲載し全国に普及した。



第14回セミナーの様子

(<https://www.rfc.or.jp/daikasen.html>)

④「小さな自然再生」現地研修会のシリーズ開催

5月から11月に地元の多様な主体が参画する「小さな自然再生」現地研修会を5回開催し、生態系保全のアプローチから流域治水を推進した。



第23回研修会
(福井県)



第24回研修会
(新潟県)



第25回研修会
(滋賀県)



第26回研修会
(兵庫県)



第27回研修会
(長野県)